## 松下電工お客様ご相談窓口のご案内

**修理・お手入れ・取り扱い・工事**などのご相談は、**まずお買い求めの販売店・工事店へ**ご依頼下さい。

・ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は、
　商品名・品番をご確認の上、下記の「相談窓口」へ

### 商品・お取り扱いなどのご相談は → 総合ご相談窓口

| | |
|---|---|
| 旭川（0166）23－9462 ㊟転 | 函館（0138）49－4036 ㊟転 |
| 釧路（0154）31－2992 ㊟転 | |

札幌お客様ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒060－0809）　札幌市北区北9条西2丁目1番地
電話（011）727－5033　FAX（011）727-1175

| | |
|---|---|
| 青森（017）738－2461 ㊟転 | 宇都宮（028）634－0404 ㊟転 |
| 秋田（018）864－5141 ㊟転 | 高崎（027）363－7967 ㊟転 |
| 盛岡（019）643－7291 ㊟転 | 水戸（029）241－9595 ㊟転 |
| 山形（023）625－4846 ㊟転 | 甲府（055）235－4175 ㊟転 |
| 仙台（022）268－5856 ㊟転 | 大宮（048）668－1831 ㊟転 |
| 郡山（024）942－2371 ㊟転 | 千葉（043）227－3626 ㊟転 |
| 新潟（025）269－6615 ㊟転 | 横浜（045）491－7311 ㊟転 |

東日本お客様ご相談センター（受付時間：9時15分～17時15分）
（〒108－8402）　東京都港区芝4丁目8番2号
電話（03）3769－4820　FAX（03）3769-4984

| | |
|---|---|
| 名古屋（052）581－7208 ㊟転 | 高松（087）843－3571 ㊟転 |
| 静岡（054）261－0585 ㊟転 | 松山（089）947－2886 ㊟転 |
| 三重（059）227－5310 ㊟転 | 高知（088）831－7656 ㊟転 |
| 岐阜（058）272－4653 ㊟転 | 広島（082）247－9438 ㊟転 |
| 長野（026）228－3824 ㊟転 | 米子（0859）22－9244 ㊟転 |
| 富山（076）431－5539 ㊟転 | 岡山（086）241－3184 ㊟転 |
| 福井（0776）54－8425 ㊟転 | 山口（083）972－8515 ㊟転 |
| 金沢（076）245－5390 ㊟転 | 福岡（092）531－5605 ㊟転 |
| 京都（075）661－5146 ㊟転 | 北九州（093）931－8978 ㊟転 |
| 滋賀（077）564－9366 ㊟転 | 大分（097）558－6784 ㊟転 |
| 和歌山（073）474－5681 ㊟転 | 長崎（095）843－3995 ㊟転 |
| 神戸（078）731－1195 ㊟転 | 熊本（096）359－5018 ㊟転 |
| | 宮崎（0985）26－6189 ㊟転 |
| | 鹿児島（099）251－3217 ㊟転 |
| | 沖縄（098）876－8274 |

西日本お客様ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒540－0001）　大阪市中央区城見2丁目1番3号
電話（06）6946－2437　FAX（06）6941-4057

### 修理・サービスのご相談は → 修理ご相談窓口

| | |
|---|---|
| 旭川（0166）26－5505 ㊟転 | 函館（0138）49－1822 ㊟転 |
| 釧路（0154）25－1015 ㊟転 | |

札幌修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒060－0807）　札幌市北区北7条西5丁目5番地3 札幌千代田ビル2階
北海道松下電工テクノサービス（株）
電話（011）707－7210

| | |
|---|---|
| 青森（017）728－8550 ㊟転 | 宇都宮（028）636－7004 ㊟転 |
| 秋田（018）823－0229 ㊟転 | 高崎（027）361－1821 ㊟転 |
| 盛岡（019）637－1556 ㊟転 | 水戸（029）241－8997 ㊟転 |
| 山形（023）633－7260 ㊟転 | 甲府（055）235－3160 ㊟転 |
| 仙台（022）371－2547 ㊟転 | 大宮（048）664－6901 ㊟転 |
| 郡山（024）939－0970 ㊟転 | 千葉（043）224－5309 ㊟転 |
| 新潟（025）260－5971 ㊟転 | 横浜（045）713－1089 ㊟転 |

東京修理ご相談センター（受付時間：9時15分～17時15分）
（〒174－0041）　東京都板橋区舟渡1丁目12番11号 ヘリオスⅡ・2F
東部松下電工テクノサービス（株）
電話（03）5392－7190

| | |
|---|---|
| 静岡（054）262－2654 ㊟転 | 富山（076）433－4900 ㊟転 |
| 三重（059）222－9233 ㊟転 | 福井（0776）54－3829 ㊟転 |
| 岐阜（058）277－3303 ㊟転 | 金沢（076）237－2143 ㊟転 |
| 長野（026）223－6889 ㊟転 | |

名古屋修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒450－8611）　名古屋市中村区名駅南2丁目7番55号 松下電工名古屋ビル北館8F
中部松下電工テクノサービス（株）
電話（052）551－7900

| | |
|---|---|
| 京都（075）682－6020 ㊟転 | 高松（087）843－5890 ㊟転 |
| 滋賀（077）564－9246 ㊟転 | 松山（089）941－9860 ㊟転 |
| 和歌山（073）473－0556 ㊟転 | 高知（088）834－0515 ㊟転 |
| 神戸（078）737－1100 ㊟転 | |

大阪修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒575－0041）　大阪府四條畷市蔀屋新町3番41号
近畿松下電工テクノサービス（株）
電話（072）878－8999

| | |
|---|---|
| 広島（082）296－6649 ㊟転 | 長崎（095）843－9131 ㊟転 |
| 米子（0859）22－9127 ㊟転 | 熊本（096）326－3187 ㊟転 |
| 岡山（086）245－6937 ㊟転 | 宮崎（0985）23－1134 ㊟転 |
| 山口（083）973－8559 ㊟転 | 鹿児島（099）253－8881 ㊟転 |
| 北九州（093）931－6567 ㊟転 | 沖縄（098）876－8274 |
| 大分（097）553－4510 ㊟転 | |

福岡修理ご相談センター（受付時間：9時～17時）
（〒812-0041）　福岡市博多区吉塚5丁目5番32号
西部松下電工テクノサービス（株）
電話（092）622－0531

（平成12年12月現在）

（注）所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承下さい。
㊟転印の電話はご相談センターへ自動転送しておりますので、つながるまでに多少の時間がかかります。又、転送メッセージが流れても、転送先が話中の場合は、つながりませんので、お手数ですがお掛け直し下さい。
転送先までの電話料金は弊社負担です。

| お客様へ<br>おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。 | ご購入年月日 | 年　　月　　日 |
|---|---|---|
| | ご購入店名 | <br>TEL. |

松下電工株式会社 リビング・ライフ事業部　〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地　TEL.（0749）26-7890

©Matsushita Electric Works. Ltd. 2001　本書に収録したものはすべて当社に著作権の存するものですから、無断の複製はかたくお断りします。

H-N0.1

National
松下電工

保証書別添

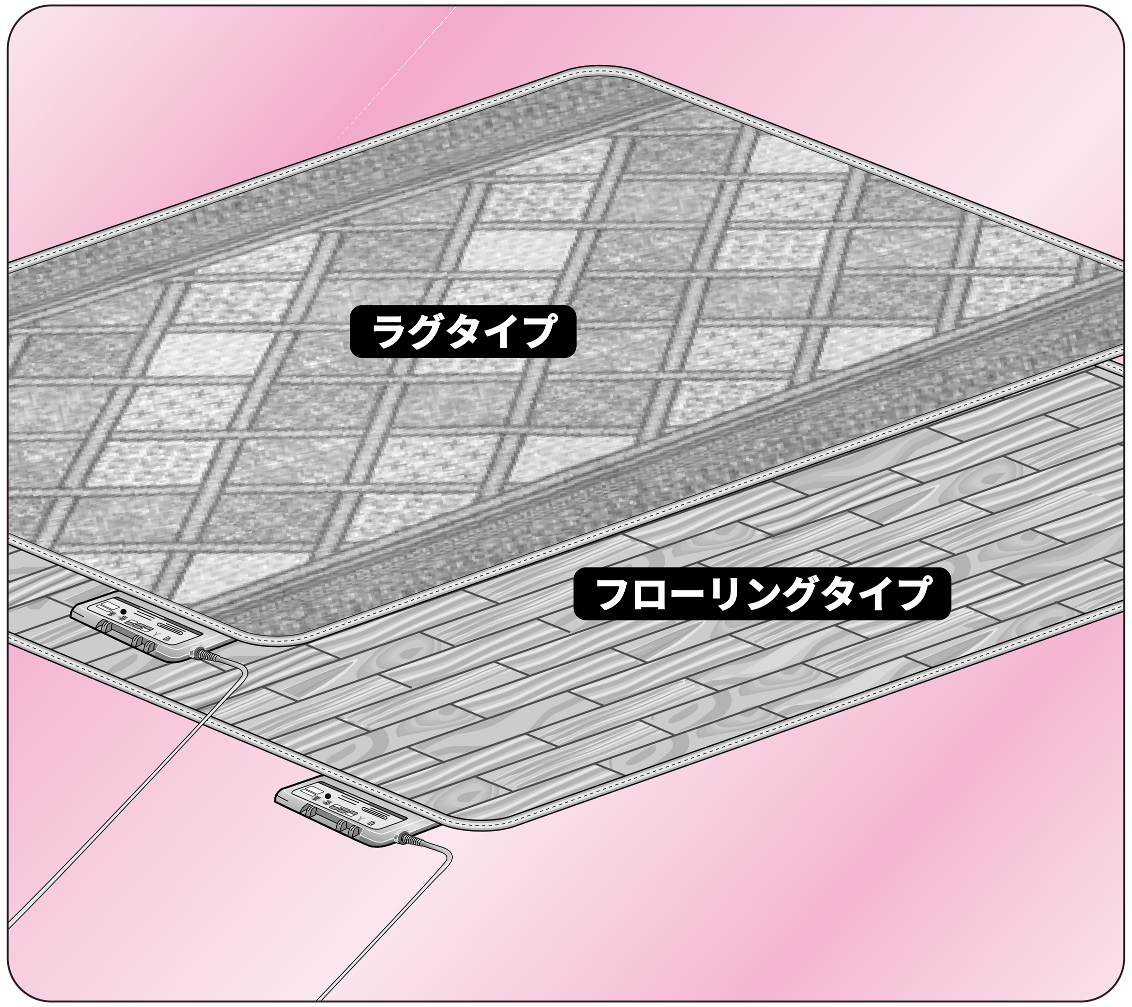
保　管　用

# ホットカーペ™ ゆかピタ LDカーペ

リビング・ダイニング

ラグタイプ　品番　DR2508-T・DR3008-T
フローリングタイプ　品番　DR2508-M・DR3008-M

# 取扱説明書




このたびは、ナショナルホットカーペをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、その後いつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

## もくじ

安全上のご注意　1～2
ご使用前に……　3～4
各部のなまえ　5～6
温度コントローラの操作のしかたと機能　7～8
リモコン操作のしかた　9～10
ホットカーペの特性・取り扱い上の注意　11～12
故障かなと思ったときに　13～14
お手入れのしかた 収納のしかた　15～16
保証とアフターサービス 仕様　17～18

DRCT1D-476

# ◆安全上のご注意

**ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。**

## ⚠危険

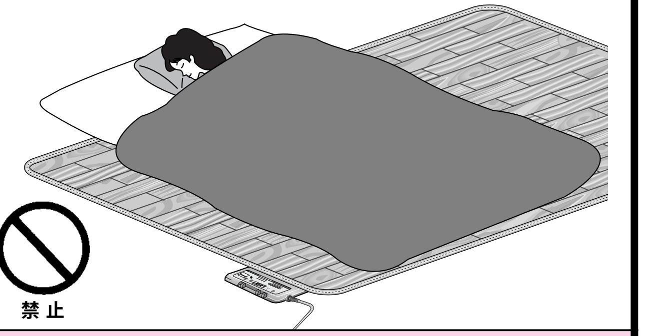
**低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。**

**次のような方がお使いのときは、特に注意してください。**

必ず守る

- **乳幼児・お子様・お年寄り**
- **自分で温度調節のできない方**
- **皮ふ感覚の弱い方・皮ふの弱い方**
- **眠気を誘う薬**（睡眠薬、かぜ薬など）**を服用された方**
- **深酒された方**
- **疲労の激しい方**

**就寝用暖房器具として使用しない。**



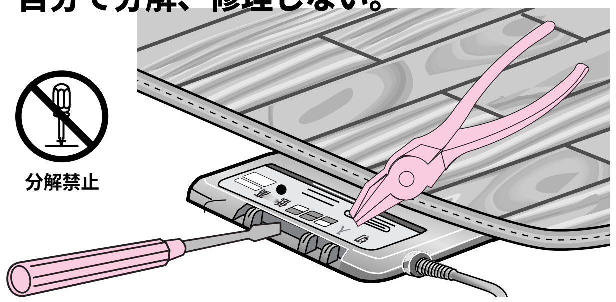
禁止

低温やけどについて……一般にやけどといえば、火・熱湯・油などの高温のものが皮ふにふれておこるものですが、比較的低い温度（40～60℃）のものでも長時間皮ふの同じ箇所にふれていると（状態や個人差によっても異なりますが）低温やけどをおこす場合があります。一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。

## ⚠警告

**自分で分解、修理しない。**

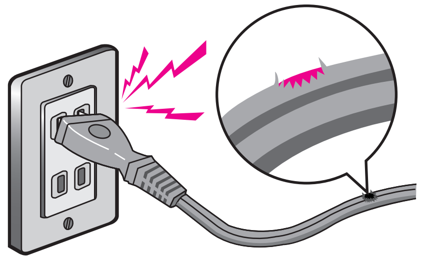
分解禁止



発火したり、異常動作して感電・けが、火災の原因となります。

**電源コード、プラグがいたんだり、コンセントにプラグを差し込んだとき、ガタ・ユルミのあるときは使用しない。**

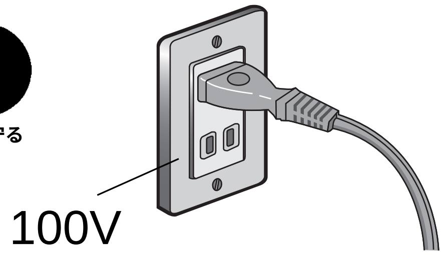
禁止



感電・火災の原因となります。

**必ず交流100Vで使用する。**

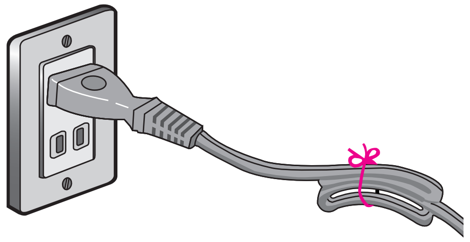
必ず守る




100V以外で使用すると、感電・火災の原因となります。

**電源コードを束ねて通電したり、加工したり無理な力を加えたりしない。**

禁止



電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。 |
| ⚠警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 |
| ⚠注意 | 人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容 |

**●絵表示の例**

| | |
|---|---|
| 分解禁止 | ⃠記号は、**禁止**の行為を示しています。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）がかかれています。 |
| 電源プラグを抜く | ❗記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はコンセントから電源プラグを抜いてください）がかかれています。 |

## ⚠注意

必ず守る

**●電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないで必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**
**●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。**
上記2項を守らないと、感電・ショート・過熱・発火の原因となります。
**●温度コントローラのコネクターをヒーターユニットのコネクター受けに奥まで確実に差し込む。**
過熱、発火の原因となります。

電源プラグを抜く

**●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

禁止

**●高周波を利用した機器（超短波治療器・工業用ミシン）などは、温度コントローラの近くで使用しない。**
ホットカーペの故障の原因になります。

**●温度コントローラ部、リモコンに水やお茶などをこぼしたり、強い衝撃をあたえない。**
（万一こぼしたり、衝撃をあたえた時は直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。）
感電・火災や故障の原因となります。

**●凹凸・段差のある場所で使用しない。**
ヒーターユニットが破損し、感電・火災の原因となります。

**●スプレー缶、ライター等を近くに置かない。**
加熱して爆発や火災の原因となります。

**●犬や猫などペットの暖房には使用しない。**
ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。

**●アイロン台として使用したり、加熱物を置かない。**
熱で本体を傷め発火の原因となります。

**●針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけない。**
ショートして感電や故障の原因となります。

**●座布団など保温性のよいものを長時間同じ場所にのせない。**
のせたものや床材が熱で変色することがあります。

**●新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください。**
間違えると電池の破裂、液もれによる火災・けがの原因となります。

# ◆ ご使用前に……

## ■梱包箱は捨てずにシーズンオフの収納に使います。

## ■ホットカーペを敷くときは……

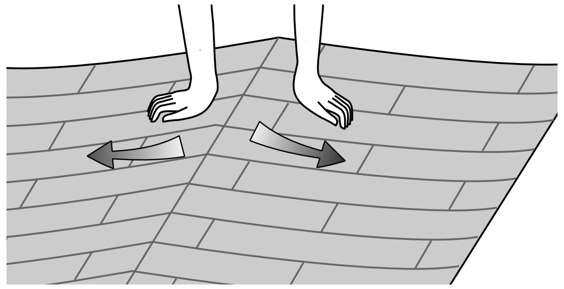
**●ヒーターユニットは、乾燥している床に敷いてご使用ください。**

(床材がクッションフロアの場合や床面をワックスがけ・ふき掃除をした時は、ヒーターユニット裏面と床材がくっつくことがあります。床面を乾いた布でよくふき取り、お使いください。)

**●ヒーターユニットは、壁や物にあてないで敷いてください。**

(壁や物に当てて、ヒーターユニットが変形した状態でご使用すると、ヒーターユニットが傷む原因になります。)

**ヒーターユニットは平らな床に広げて折りジワをよくのばしてご使用ください。**



**お知らせ**

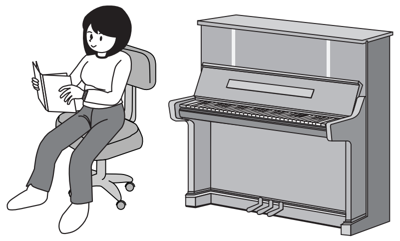
**●使い始めは、折りジワがついていますが、通電してお使いいただいているうちに徐々に目立たなくなります。**

**※折りジワは、多少残りますが、そのままお使いいただいても本体機能に何ら支障はありません。**

**●本体表面に毛足がない為、やや滑りやすくなっていますので注意してご使用ください。**

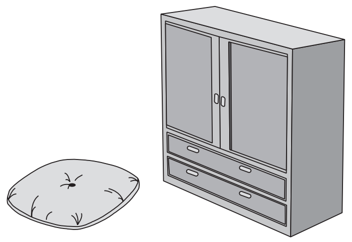
## ■ホットカーペの上にのせては……

**いけないもの**



**キャスター付イス・ピアノ等**

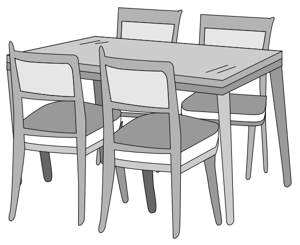
重さでヒーターが破損する原因となります。



**座布団・タンス等底面の広いもの**

断熱し、ホットカーペの温度が上がりにくくなります。

**よいもの**

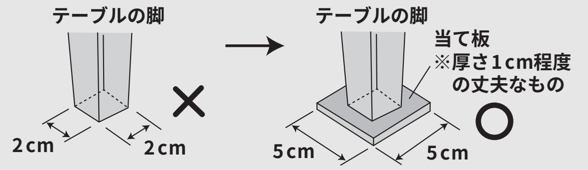


**ダイニングテーブル**
**テーブル・コタツ等**

●重くて脚の先端の細いテーブルなどでは、ヒーターユニットを破損する恐れがありますので、1平方センチメートル当たりの荷重を5kg以下になるように脚部に当て板をしてご使用ください。

※当て板が5cm角であれば4本脚のテーブルでは、総重量500kgまでたえられます。

**例）テーブルの総重量が100kgで4本脚の場合**



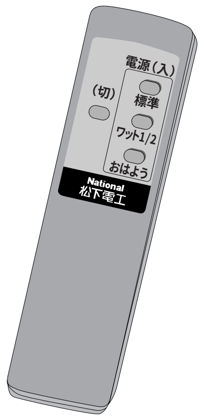

**1平方センチメートル当たりの荷重が約6.3kgとなり、5kgを超える。**

**1平方センチメートル当たりの荷重が1kgとなり、5kg以下になる。**

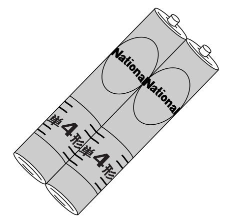


## ■付属品の確認を

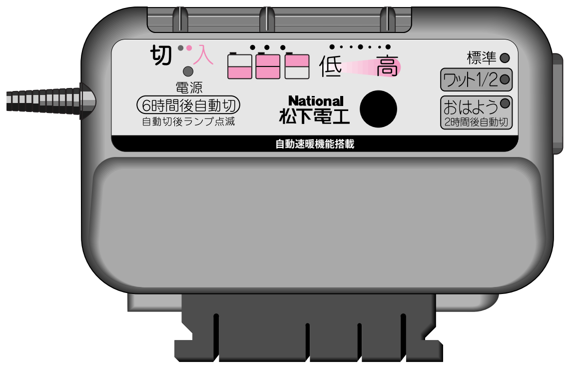
リモコン（1個）




単4形乾電池（2個）

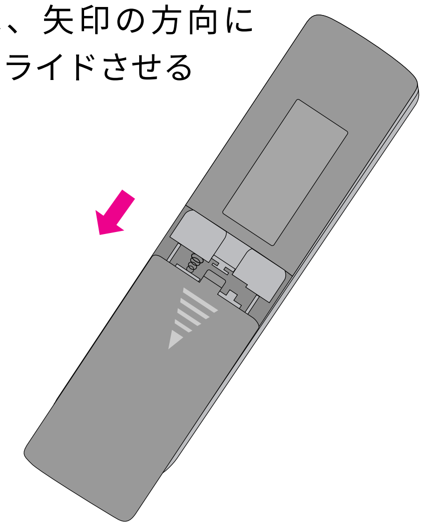


温度コントローラ（1台）

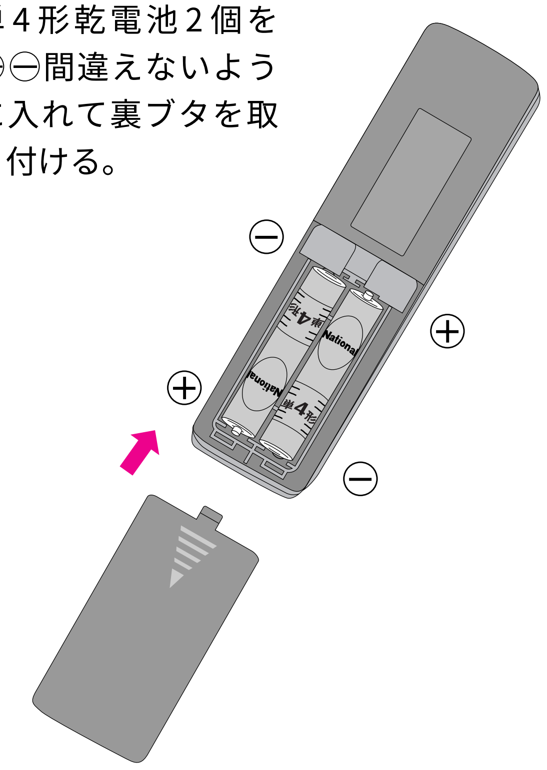



## ■リモコンへの乾電池の入れ方

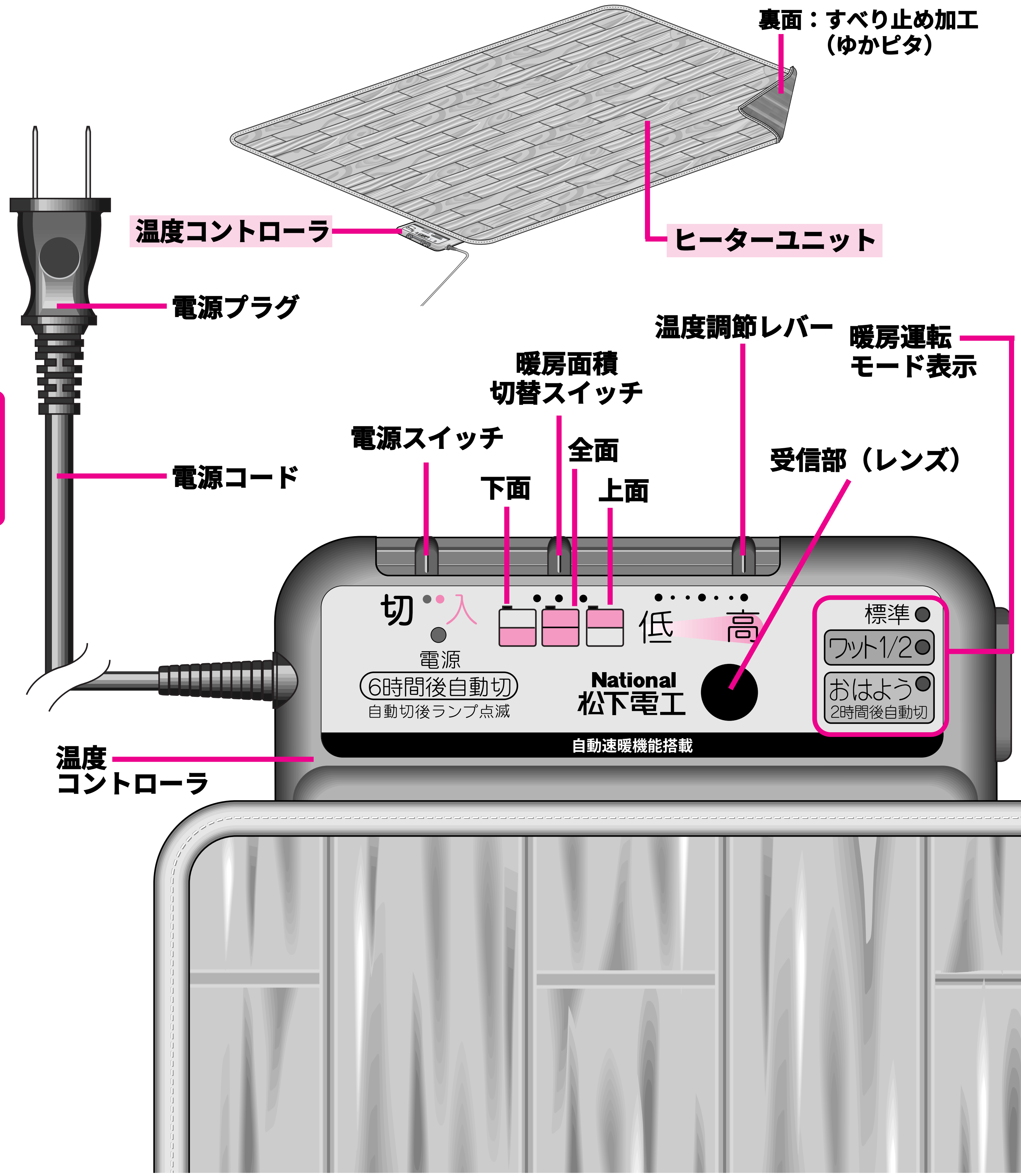
1.裏ブタを開ける時は、矢印の方向にスライドさせる



2.単4形乾電池2個を⊕⊖間違えないように入れて裏ブタを取り付ける。

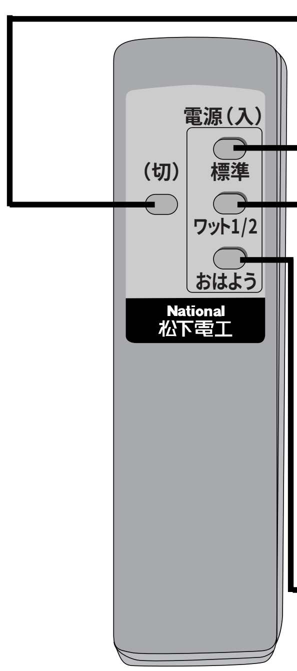


# ◆ 各部のなまえ




**リモコン**

●リモコンは、温度コントローラの電源スイッチを「入」にして操作してください。




●（切）ボタン
電源を切ります。（暖房運転を停止します）

電源(入)ボタン、暖房運転表示選択ボタン

●標準ボタン
標準モードで暖房運転します。

●ワット1/2ボタン
ワット1/2モードで暖房運転します。

●おはようボタン
おはようモードで暖房運転します。

**ご注意**

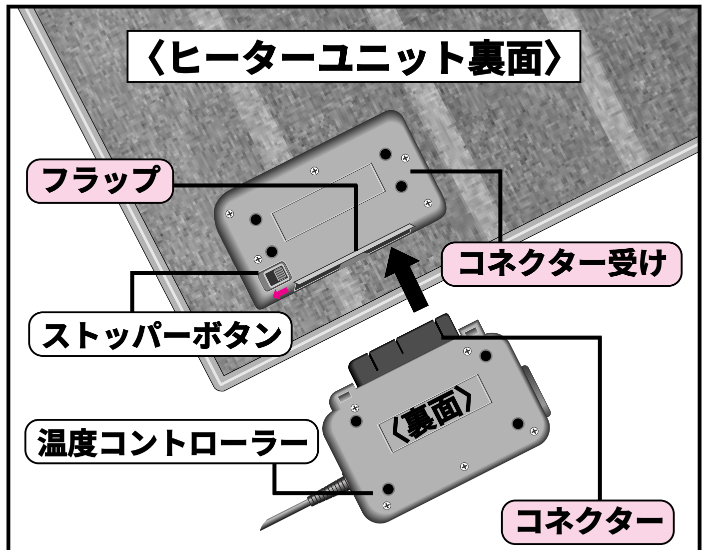
●リモコンに水などをこぼさないでください。
●リモコンを落とさないように注意してください。

●「ゆかピタ」とは……
ヒーターユニットの裏面に、木床やたたみの上でヒーターユニットがすべりにくくなる加工をしています。

# ◆ 温度コントローラの操作のしかた と機能

## ■暖房を入れるには……

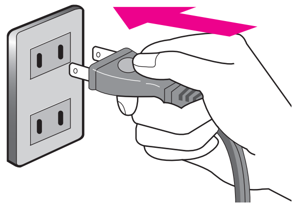
**1** 温度コントローラのコネクターをヒーターユニット裏面のコネクター受けのフラップを開けてカチッと音がするまで差し込む




| ⚠注意 | 奥まで確実に差し込む<br>（過熱・発火の恐れあり） |
|---|---|

温度コントローラを抜くときは**ストッパーボタン**を矢印の方向に押しながら抜いてください。

**2** 電源プラグをしっかりと差し込む



AC100Vコンセント

⚠ 注意

必ず守る

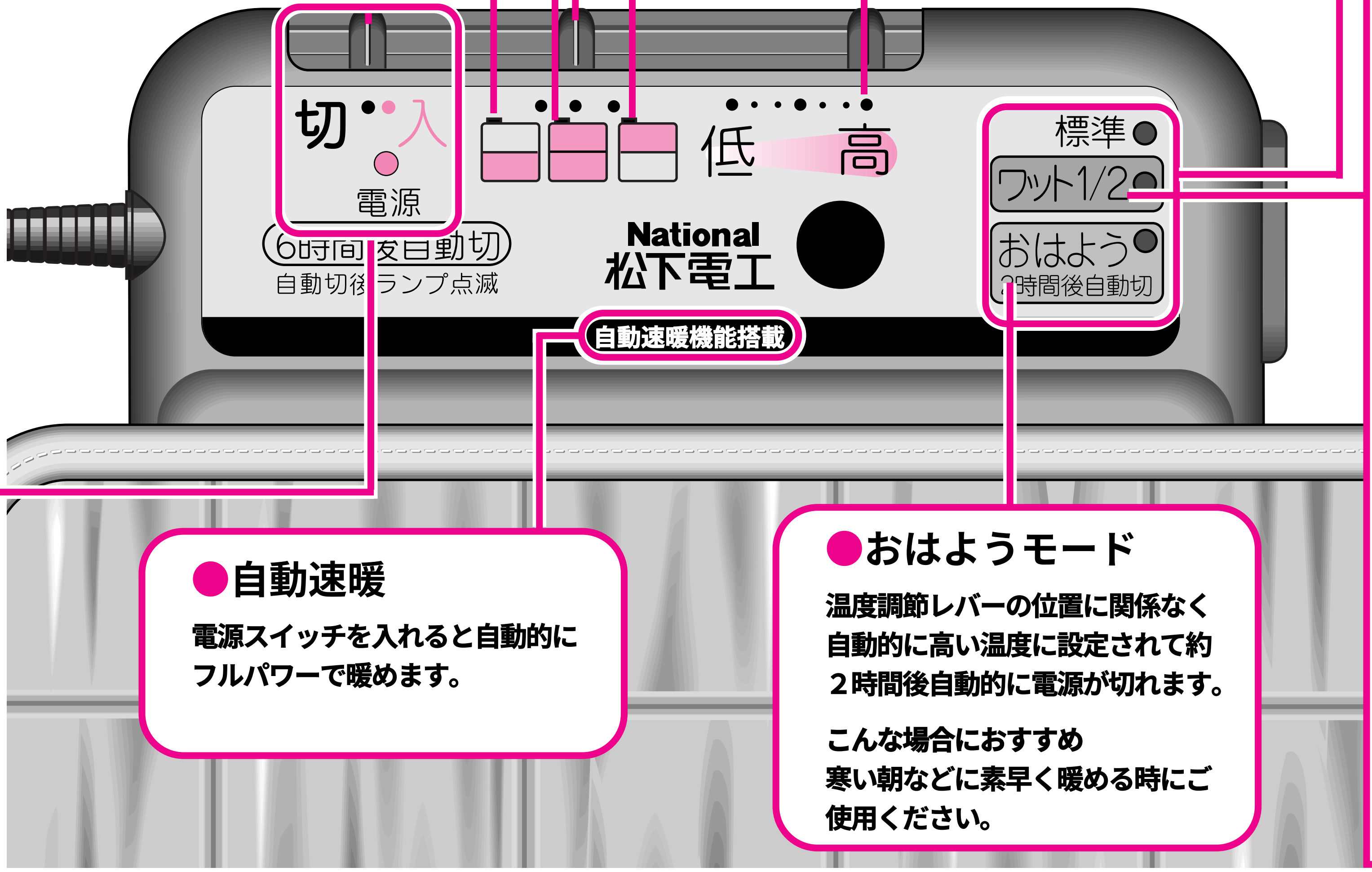
奥まで確実に差し込んでください。
ゆるんでいると過熱・発火のおそれがあります。

**3** 電源スイッチを「入」にする
ピーと鳴って電源ランプが赤色で点灯します

**4** 暖房 面を選ぶ

**5** 好みの温度に合わせる

**6** リモコンで好みの暖房運転モードを選択する




## ■自動切タイマー

温度コントローラの電源スイッチを入れると、自動的に「切タイマー機能」がはたらき、約6時間後に電源が切れます。
(電源ランプが緑色の点滅に変わります)

◆温度コントローラの電源スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にすれば、ピーと鳴ってもとどおり暖房運転します。

◆リモコンの電源（入）ボタンを押すと、音がピーと鳴ってもとどおり暖房運転します。

### ●自動速暖

電源スイッチを入れると自動的にフルパワーで暖めます。

### ●おはようモード

温度調節レバーの位置に関係なく自動的に高い温度に設定されて約２時間後自動的に電源が切れます。

こんな場合におすすめ
寒い朝などに素早く暖める時にご使用ください。

## ■ワット1/2モード

●暖房面が全面の**標準モード**でお使いの場合にこのモードに切り替えると**標準モード**の半分のワット数で暖房運転をする事ができます。

| | 標準 | → | ワット1/2 |
|---|---|---|---|
| DR2508 | 750W | → | 375W |
| DR3008 | 900W | → | 450W |

※暖房面が上面・下面でお使いの場合はこのモードに切り替えても標準モードと同じワット数での暖房運転になります。

## ■こんな場合におすすめ

●他の電気製品を同時にたくさん使う時。

●他の暖房器(エアコン､ファンヒーター等)と併用する時。

ワット1/2モードは、

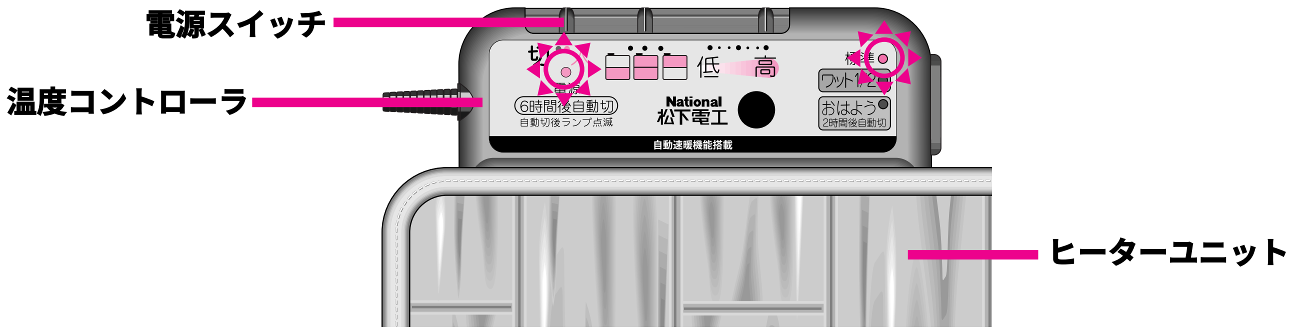
●暖房面（下面、全面、上面）にかかわらず標準モードよりも、温度が低くなります。

●ぬるいと感じられる時は、標準モードに切り替えてご使用ください。

# ◆ リモコン操作のしかた

## 1 温度コントローラの電源を入れる

●電源スイッチを「切」から「入」にした時ピーと音が鳴って電源ランプと標準ランプが赤色で点灯して、「標準モード」で暖房運転を開始します。




**お知らせ**

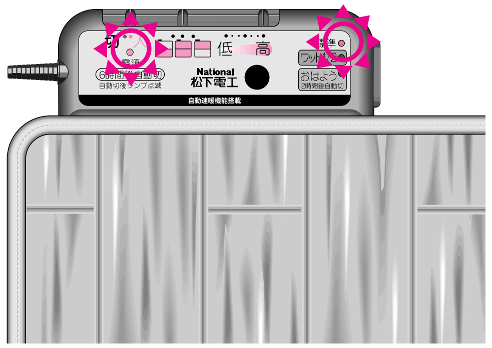
◆リモコンは、温度コントローラの電源スイッチを「入」にし操作してください。

◆リモコンを操作する時は、受信部（レンズ）に向けてご使用ください。

## 2 リモコンで暖房運転モードを選択する

●暖房運転モードを切り替えた場合、ピーと長めの音がして選択したモードのランプが点灯します。
（同じモードを選択した場合は、ピッと短めの音が鳴ります。）

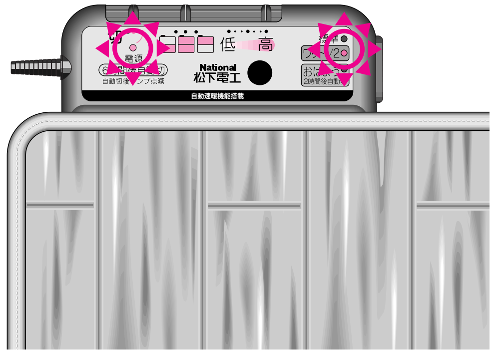
① **標準モード**



標準ボタンを押すと、標準ランプが点灯します。

② **ワット1/2モード**

●部屋が暖かい時や他の暖房器具と併用する場合にご使用ください。



ワット1/2ボタンを押すとワット1/2ランプが点灯します。

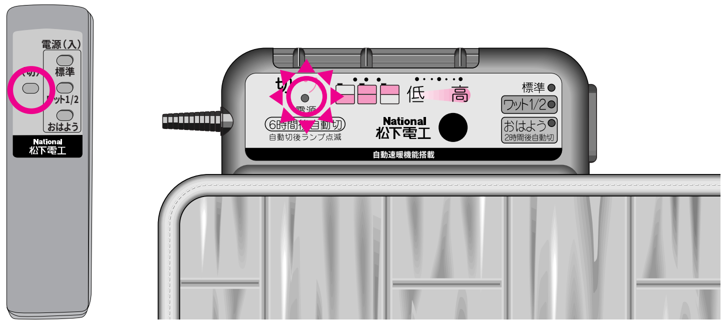
③ **おはようモード**

●寒い朝などに素早く暖める時にご使用ください。

おはようボタンを押すとおはようランプが点灯します。

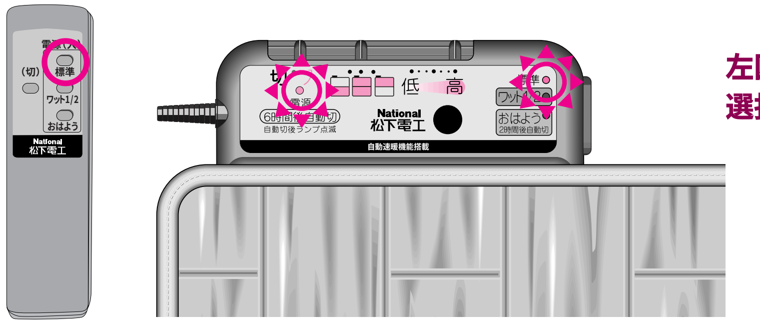
## 3 電源を切る（暖房運転を停止する）

●リモコンの（切）ボタンを押すと音がピッピッと鳴って電源が切れて、電源ランプが緑色に変わり、暖房運転モード表示ランプが消灯します。



## 4 電源を入れる（再度、暖房運転を始める）

●リモコンの電源（入）ボタンを押すと音がピーと鳴って温度コントローラの電源ランプが赤色に変わり、選択したモードのランプが赤色で点灯します。



左図は標準モードを選択した場合です。

**お願い**

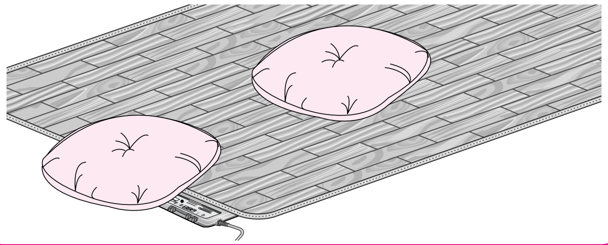
●リモコンで電源を切って長時間ご使用にならない場合は温度コントローラの電源スイッチを「入」から「切」にしてください。

# ◆ ホットカーペの特性・取り扱い上の注意

## ■ホットカーペは以下のような条件でご使用の場合、ぬるく感じる事があります。

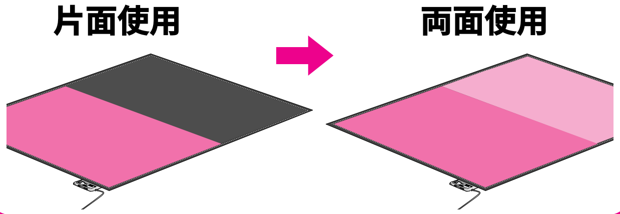
**●ホットカーペや温度コントローラ部の上に座布団などを置くと温度が上がりにくくなります。**

座布団を置いてある場所の温度が他の場所より上がるため、温度コントローラ内の保護機能が働いてホットカーペ表面全体の温度を抑えるためです。



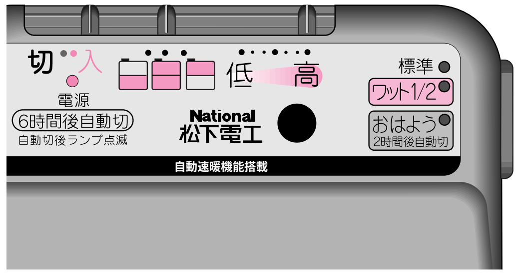
**●片面で使用していた後、両面に切り替えたとき、使用していなかった面は温度が上がりにくくなります。**

はじめに使用していた片面の温度を保つようにコントローラが通常よりも電力セーブして動作するため、使用していなかった面の表面全体の温度が上がるのに通常より時間がかかるためです。



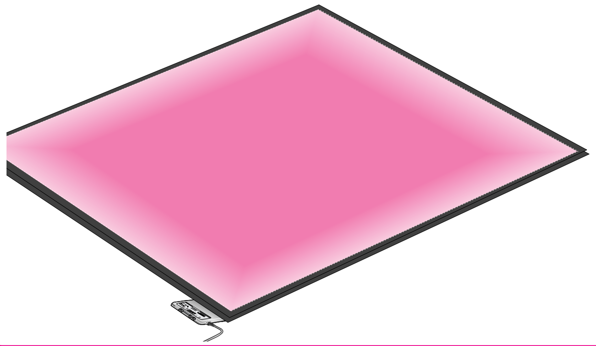

**●ワット1/2モードで使用したときは通常使用よりも温度が低くなります。**

ワット1/2モードは他の電気製品と併用するときに標準時の半分のワット数に消費電力を抑え自動的に温度を下げるためです。



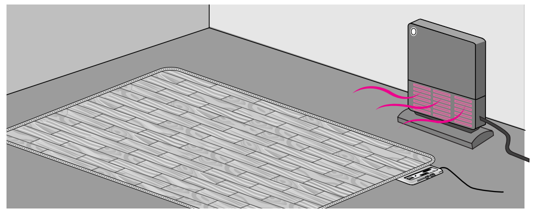

**●ホットカーペの周辺部は中央部より温度が低くなります。**

構造上、周辺部にはヒーターが配置されていないためです。



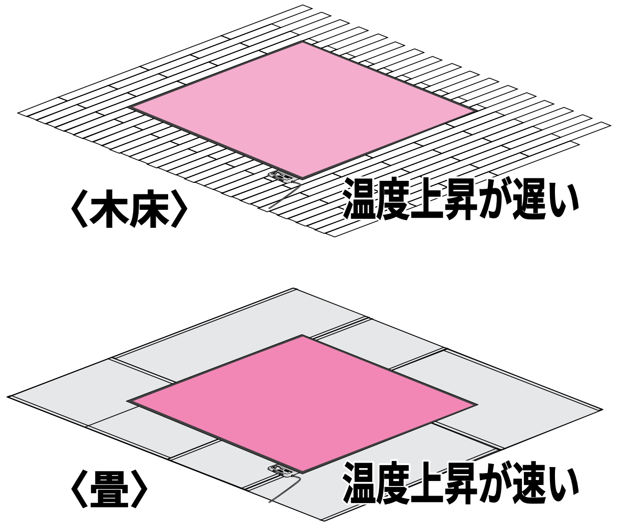
**●エアコン、ファンヒーターなどの暖房器具の温風が直接ホットカーペに当たる場合、ホットカーペの温度が上がりにくくなります。**

他の暖房器具の温風がホットカーペに当たる場所の温度を他の場所より上げるため、本体の保護機能が働いてホットカーペ表面温度を自動的に下げるためです。



**●部屋が木床と畳では温度の上がり方がちがいます。**

一般に、畳のほうが温度の上がる速度が速くなります。




**●ホットカーペは電源スイッチを入れてから、または、リモコンで暖房運転を開始してから6時間で運転が停止します。**
**(暖房運転が停止すると電源ランプが緑色で点滅します)**

◆電源スイッチを一度「切」に戻してから再度「入」にすれば、「標準モード」で暖房運転します。

◆リモコンの電源（入）ボタンを押すともとどおり暖房運転します。

## ■取り扱い上の注意

**●新しい畳の上でホットカーペをご使用になると、ホットカーペの下の畳が変色することがあります。**

**●熱に弱い木質床の上で長時間使用すると、床にひびが入ったり変形・変色することがあります。**

**●熱に弱いクッションフロアやジュータンの上で長時間使用すると、ジュータンやクッションフロアが傷んだり変色することがあります。**

**●湿気を多く含む木質床（コンクリートの上に直貼りした木質床）等の上でホットカーペをご使用になるとホットカーペの下の木質床が変色することがあります。**

**上記の様な床でご使用の場合は、ときどきホットカーペをめくって床をチェックしてください。**

**●コンクリート床等の熱が下に逃げやすい床では、ぬるく感じます。**

### ⚠注意

必ず守る

**延長コードをご使用の場合はカーペットの定格消費電力以上の容量を持つ延長コード（テーブルタップ）をご使用ください。**

容量に余裕がないと、発熱・発火のおそれがあります。

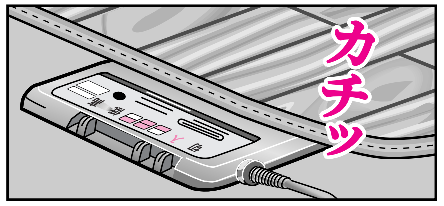
# ◆故障かなと思ったときに

| このようなとき | チェックしてください | 直しかた |
|---|---|---|
| 暖かくならない<br>ときどき暖かくならない | 電源ランプが緑色で点滅していませんか。 | 自動切タイマーが動作しています。電源スイッチを一度「切」にし再度「入」にしてください。P7参照 |
| | | 自動切タイマーが動作しています。リモコンの電源（入）ボタンを押してください。P7参照 |
| | 温度コントローラ部に座布団等がのっていませんか。 | 温度コントローラ部は座布団等でおおわないでください。P11参照 |
| | 温度コントローラ部にファンヒーターの温風が当たっていませんか。 | ファンヒーターの風が温度コントローラに当たらないようにファンヒーターを移動してください。P11参照 |
| | 座布団や掛け毛布・カバーなど、保温性のよいものをカーペットの上にのせていませんか。 | 座布団など保温性のよいものは、電気カーペットの上にはのせないでください。P11参照 |
| | ワット1/2モードになっていませんか。 | 標準モードに切り替えてください。P8参照 |
| 温度が高い | 温度調節レバーが「高」の位置になっていませんか。 | 温度調節レバーで好みの温度に調節してください。 |

| このようなとき | チェックしてください | 直しかた |
|---|---|---|
| リモコン操作ができない | 温度コントローラの電源スイッチが「切」の位置になっていませんか。 | 温度コントローラの電源スイッチを「入」の位置にしてください。P9参照 |
| | 乾電池の入れ方は正しいですか。 | 乾電池を正しく入れ直してください。P4参照 |
| | 乾電池は消耗していませんか。 | 乾電池を同種の新しい物に交換してください。 |
| | 受信部の前に障害物はありませんか。 | 受信部の前の障害物を移動してください。 |
| | 受信部（レンズ）は汚れていませんか。 | 受信部（レンズ）を清掃してください。 |
| | 照明器具が温度コントローラの近くにありませんか。 | 照明器具を温度コントローラから遠ざけるか、向きを変えてください。 |

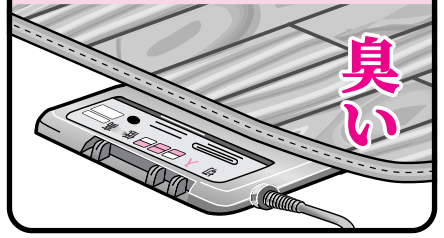
**ご注意**

- ご使用中に、温度コントローラ部から「カチッ」という音がしますが、これは温度調節機構の音で故障ではありません。
- 温度コントローラ部が少し熱くなりますが、異常ではありません。

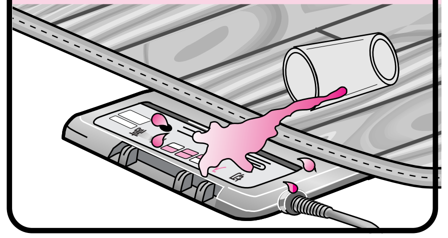



## ■お買い上げの販売店にご相談を

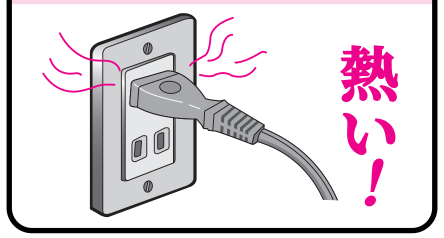
**通電中に異常な音や臭いがするとき**




**操作部に水などをこぼしたとき**



**電源プラグが異常に熱くなるとき**



# ◆ お手入れのしかた

## ■日常のお手入れ

**⚠ 警告**

| 必ず守る | お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。<br>抜かないと感電の原因になります。 |
| --- | --- |

### ヒーターユニット

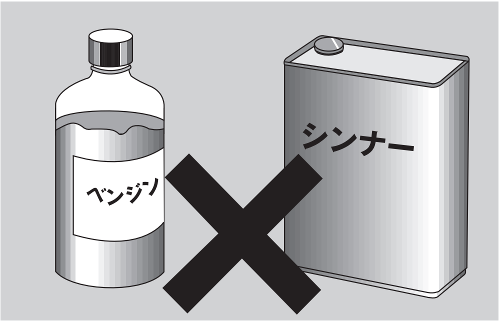
●ヒーターユニットはクリーニングや水洗いできません。
●部分的な汚れは、うすめた中性洗剤に浸した布を固く絞って、よくふきとってください。
●裏面の汚れは乾いた布でふきとってください。ゆかピタ加工をしてあるので強くこすらないでください。
※シンナー、スプレー、ベンジン、石油などの有機溶剤は、使わないでください。

### 何かをこぼした時

●ティッシュペーパーか乾いた布で、できるだけ早く汚れをふき取ってください。
（ケチャップ、マヨネーズなどの汚れはぬれた布でふき取ってください。）
●うすめた中性洗剤に布を浸して固く絞り、残った汚れを広げないようにふき取ってください。

### 温度コントローラ(受信部を含む)と電源コード

●うすめた台所用中性洗剤にタオル等を浸して固く絞り、汚れをふきとってください。
※シンナー、スプレー、ベンジン、石油などの有機溶剤は使わないでください。






# ◆ 収納のしかた

**1** ヒーターユニットに付着したゴミや食べ物カス等を掃除機でていねいに取り除く。

**2** 折りたたんで箱に入れる。

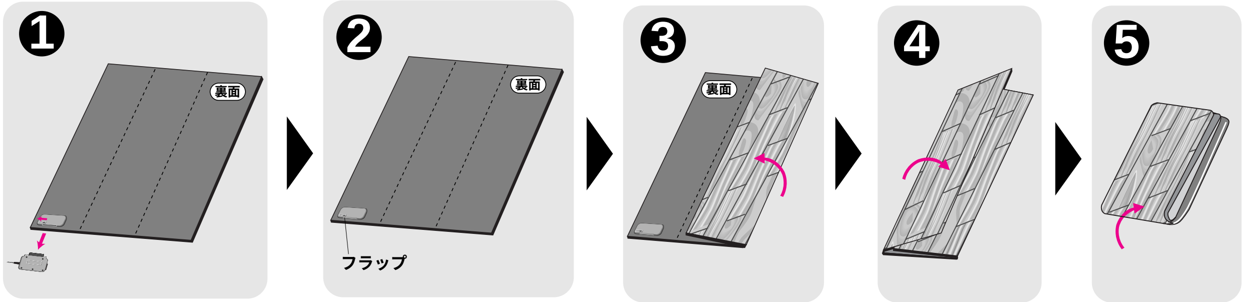
## ■折りたたみ方法

**ご注意** ●下図の順序で折りたたみ、ポリ袋に入れた後、梱包箱に入れてください。
●ナフタリン、しょうのうなどは使用しない。
（温度コントローラの電子部品をいためる原因となります）

### 折りたたみ順序 ※裏面をなかにして折りたたむ。

●ヒーターユニット

6つ折り

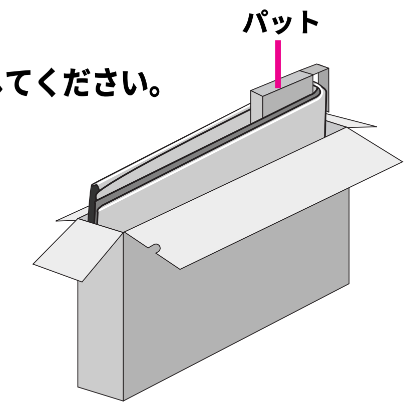



❶ 温度コントローラをはずす。（P7参照）
❷ フラップを閉じる
❸ 折りたたむ

## ■梱包箱への収納

電源プラグは、裏面のすべり止め加工面に触れないよう、注意して収納してください。
（裏面を傷つけるおそれあり。）

●リモコンの乾電池を取りはずしてください。
●はずした温度コントローラとリモコンをパットの中に収納してください。
●梱包箱に収納した後パットを入れてください。




**3** 湿気の少ない場所に保管。

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

## 保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
**保証期間はお買い上げ日より１年間です。**

## 補修用性能部品の保有期間

当社はこのホットカーペの補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書のP13、P14に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

**●保証期間中は**

〈持込修理対象品の場合〉
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

〈出張修理対象品の場合〉
お買い上げ販売店まで品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

**●保証期間を過ぎているときは**

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

**●アフターサービスについてご不明な点は**

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（取り扱い説明書裏面参照）にお問い合せください。

**愛情点検**

**長年ご愛用の電気暖房器の点検を！** —— 半年に１度は次の点を点検してください。——

ご使用の際このような症状はありませんか

- ●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- ●コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ●運転中に異常な音がする。
- ●プラグ、コード、本体、コントローラなどが異常に熱い。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●温度調節レバーを「低」にしても異常に熱い。
- ●その他の異常・故障がある。

▶ このような症状のときは、故障・事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。（ご自分では絶対に分解しないでください。）

# 仕様

| | DR2508-T<br>DR2508-M | DR3008-T<br>DR3008-M |
|---|---|---|
| 種類 | 一体型 | |
| 定格電圧 | AC100V(50-60Hz) | |
| 定格消費電力 | 片面375Wまたは、両面750W | 片面450Wまたは、両面900W |
| 外形寸法 | 235cm×170cm | 240cm×195cm |
| 表面材の材質 | ポリエステル100% | |
| 電源コード | 2.0m | |
| 製品質量(重量) | 9.9kg | 11.4kg |
| 付属品 | リモコン（1個）・単4形乾電池（2個）・温度コントローラ（1個） | |

| 温度調節目盛 | | 表面温度 | 標準消費電力量（１時間あたり） |
|---|---|---|---|
| DR2508 | 中 | 約40℃ | 約570Wh |
| DR2508 | 高 | 約45℃ | 約660Wh |
| DR3008 | 中 | 約40℃ | 約660Wh |
| DR3008 | 高 | 約45℃ | 約782Wh |

表面温度および標準消費電力量は日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。
実際に使用されるときは、室温・床など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
●表　面　温　度……室温20°Cで畳の上に広げた状態で測定。
●標準消費電力量……室温15°Cの畳の上に広げた状態で5時間通電したときの平均値。